



宝鷄文理学院化学化工学院

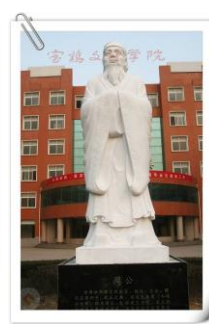
Baoji University of Arts and Sciences



●学部学生 21,000人 ●大学院生610人 ●教職員1,300人 ●留学生100人

ホームページ <http://www.bjwky.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2016年12月19日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

宝鷄文理学院は、1958年に設立された国立大学である。12の学院と4の系（department）、学士課程専門分野が66分野、大学院14分野を持つ総合大学であり、学部生は約21,000人で、大学院生は約610人、教職員は約1,300人である。陝西省第2の都市である宝鷄市内に位置し、西安市から北西200kmに位置する古代殷の発祥地であり、シルクロード上に位置する歴史のある都市である。現在、留学生は約100人、毎年毎年150人ぐらいの学生を外国に派遣し、近年、国際交流活動を積極的に進めている。アメリカ、カナダ、韓国など11大学および研究機関と国際交流協定を締結しており、これからさらに国際交流活動を拡大していくように努めている。

交流実績（平成30年度～令和2年度）

年度	H30	H31	R2
受入・派遣			
学生の受入	1	3	0
学生の派遣	5	3	1
研究者・職員の受入	1	1	0
研究者・職員の派遣	1	0	0
オンライン交流参加者（本学）			6
オンライン交流参加者（相手機関）			14



宝鷄文理学院での会合の様子

教員からの声

2004年から宝鷄文理学院の研究者と交流を行い、これまで多数の研究者を工学部に受け入れた実績を持っています。半年以上の長期滞在研究者として合計8名を受け入れました。さらに宝鷄文理学院の研究者1名、卒業生2名は材料創造専攻で博士後期課程を修了し博士学位を取得し、その内2名は現在宝鷄文理学院化学化工学院の教員となりました。交流活動を通じて、素晴らしい研究成果をあげ、その成果をアメリカ化学会等の一流雑誌に多数論文発表し、双方の研究教育レベルの向上に貢献しました。さらに国際交流や共同研究を進めるため、2016年に国際交流協定を結びました。宝鷄は古代殷の発祥地であり、シルクロード上に位置する歴史のある都市でもあり、青銅器が有名です。興味のある方はぜひ訪問してください。

創造工学部 教授 馮 旗

学生からの声

私は宝鷄文理学院化学化工学院教員として2016年10月博士学位取得のため、香川大学大学院工学研究科材料創造工学専攻博士後期課程に入学し、馮旗教授の研究室で研究を行っています。日本に来て感心したことは、大学の教授は非常に熱心に学生の指導や世話します。さらに工学部では様々な大型実験装置があり、自分で操作して使用できます。これは中国の大学では考えられません。学生は活発に学会に参加し、研究発表を行います。私も2018 ISAF-FMA-AMF-AMEC-PFM国際会議に参加し、研究発表を行い、非常に勉強になりました。来日以来、国際交流活動を通じて日本の文化や歴史に触れることができ、留学生生活を充実させることができました。博士課程終了後、宝鷄文理学院に戻り、教員として学生の教育および香川大学との国際交流に貢献していきたいと思っています。

工学研究科 博士後期課程 趙 衛星